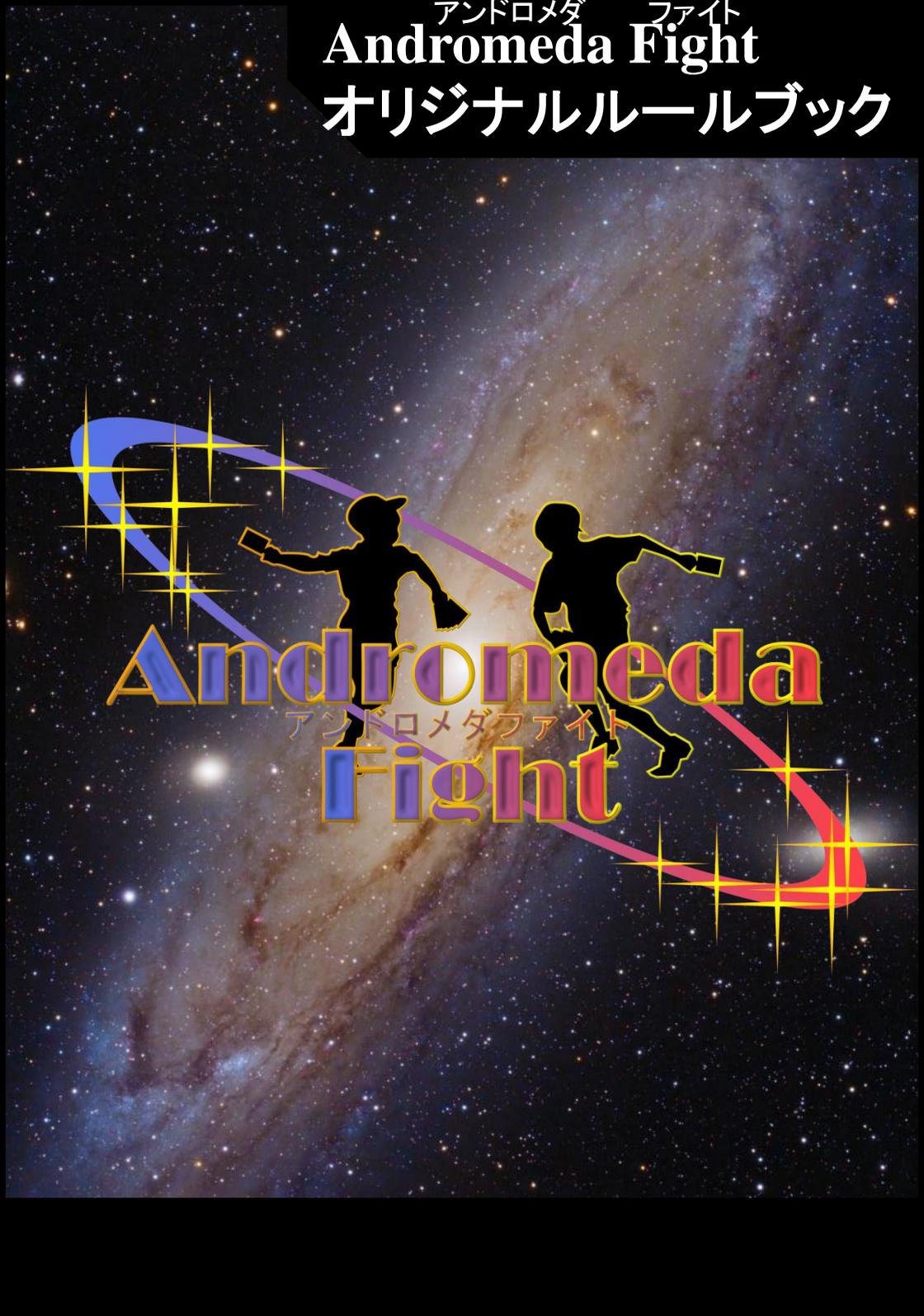


アンドロメダ ファイト  
**Andromeda Fight**  
オリジナルルールブック



**Andromeda**  
アンドロメダファイト  
**Fight**

# ルールの基本

## 必要なもの

- ・カード45枚
- ・対戦相手
- ・ゲームシート



## ゲームシートの説明



### ★ My space(マイスペース)

星1 から星4 のカードを出す場所。カードは、ジャンケンに勝つかカードの効果によって出すことができる。

### ★ ジャンケンゾーン(JKZ)

ここにおいてあるカードでジャンケンをする。同じ手ならば1枚までかさねられる。自分のターンならば手札から何枚でも自由に出せる。5枚ある (くわしくは3ページ)

### ★ 銀河スペース

ここに銀河カードを2枚おくことでゲームに勝てる。(くわしくは4ページ)

### ★ ブラックホール(BH)

ジャンケンにまけたカードや使った特殊カードをおく場所。カードの効果でここにおくられることもある。

### ★ 山札

ここに山札をおく。自分のターンの最初またはカードの効果でここからカードを引ける。

## ゲームの進め方

### 1. ゲーム開始

お互いに山札からジャンケンゾーンにカードを3枚表向きで置き（このとき速攻効果は使えない）手札としてカードを5枚ひく。ジャンケンで先攻後攻を決める。

### 2. 先攻ターン

先攻の人は山札からカードを一枚引き、自分のジャンケンゾーンを整える。このとき特殊カードを使える。（くわしくは3ページ）

### 3. 後攻ターン

後攻の人は山札からカードを一枚引き、自分のジャンケンゾーンを整える。このとき特殊カードを使える。（くわしくは3ページ）

### 4. ジャンケンターン

お互いに「アンドロメダファイト！」の掛け声で、ジャンケンゾーンのカードを選ぶ。選んだカードのジャンケンマークでジャンケンをする。

- 負けた人は選んだカードをブラックホールに送る。（B H 効果の場合効果を使える）
- 勝った人は選んだカードをmy spaceに出すことができ、選んだカードの効果も使うことができる。（重ねてあるときは両方とも）



ジャンケンに勝った方が先攻となり2～4のターンを繰り返す。どちらかが勝利条件を満たしたときゲームは終わる。

# ジャンケンと カードの説明(1)

## 勝利条件と銀河カードの出し方

銀河スペースに銀河を2枚出すことで勝利できる。

銀河はつぎのとき銀河スペースに出せる。

- my spaceに星1～星4のカードが一枚ずつあるときに手札にある銀河カードをmy spaceの星1～星4のカード4枚に重ねて出せる。(銀河の効果は使えない。)
- my spaceに星1～星4のカードが一枚ずつあるとき、ジャンケンゾーンにある銀河カードを使ってジャンケンに勝つことでmy spaceの星1～星4のカード4枚に重ねて出せる。(銀河の効果は使える。)
- my spaceに星1～星4のカードが一枚ずつあり、他のカードの効果で銀河をmy spaceに出すときmy spaceの星1～星4のカード4枚に重ねて出せる。(銀河効果は使えない。)

注) 星1～星4がそろわない状態では、カードの効果で銀河をmy spaceに出すことはできず、銀河カードはブラックホールへ送られる。

- カードの効果。「…銀河を出す。」と書かれたカードの効果を使うとき、効果に書かれた条件を満たすことで出せる。(銀河の効果は使えない。)

例：マックノート彗星



## ジャンケンゾーンの説明

自分のターンなら、ジャンケンゾーンに手札から何枚でもカードを出せる。

ただし、ジャンケンゾーンの枠は5つしかない。

ジャンケンゾーンのカードは同じジャンケンマークなら、1枚だけ重ねられる。

ただし、重ねたカードはカードの効果以外では**ばらせない**。



カードを  
重ねると!

ジャンケンを行うとき星の数はその2枚のカードの合計となる。

ジャンケンに勝った場合

2枚ともmy spaceに出せ、両方のカードの効果が発動される

負けた場合

2枚ともブラックホールに送られる。



## ジャンケンのルール

基本は普通のジャンケン。

あいこのときは、星の数が多い方が勝ち。

あいこで星の数も同じ場合は、そのジャンケンが無効として前のターンと同じ人が先攻で先攻ターンから。

ジャンケンゾーンにカードがない場合、ジャンケンは強制的に負け。

## カードの効果と特殊カード



- 効果** ・効果

ジャンケンに勝ったとき効果を使える。

**注意** マイスペースに置かれた時ではない。
- 効果 速攻** ・効果 / 速攻

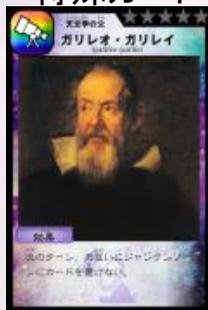
ジャンケンゾーンに置かれたとき効果を使える。  
(カードの効果で置かれたときも使える。)
- 効果 BH** ・効果 / B H

ブラックホールへ送られたとき効果を使える。  
(カードの効果で置かれたときも使える。)

### 注意

- ・カードの選択は効果を使用した人が行う。
- (例)「相手か自分のジャンケンゾーンのカードを一枚ブラックホールへ送る。」
- ・効果で指定されたカードがない場合は、効果は使えない。

## 特殊カード



自分のターンに手札から直接使える、使ったあとは B H へおくる。

カードの効果等でマイスペースに置かれたら B H へ送られる。  
ジャンケンゾーンには置いてよい。ジャンケンゾーンに置かれた特殊カードは自分のターンなら、いつでも使える。

# カード説明

## カード説明

天体名

ジャンケンマーク

星

効果



天体の見える  
季節など



:春



:夏



:秋



:冬



:太陽系



:南天

みんがはんきゆう  
南半球で見える天体



:特殊

てんたい  
天体でないもの  
じんぶつ

- ・人物
- ・じんこうぶつ
- ・人工物

ぼうえんきよう  
一望遠鏡  
じんこうえいせい  
人工衛星

## Q&A

- ・ Q.カードを選択する効果は、そのカード自身も選択できるか？  
A.その選択する条件を満たしていれば選択できる。
- ・ Q.勝ったとき、my spaceにカードを置くタイミングは？  
A.ジャンケンの後の流れは
  1. 負けた方は、ジャンケンに使ったカードを B H へ送る。カードが B H 効果の場合、効果を使う。
  2. 勝った方は、ジャンケンに使ったカードをmy spaceに出す。
  3. 勝った方がカードを重ねていた場合は、どちらかを選択する。
  4. 選択したカードの効果を使う。
  5. 選択しなかったもう一方のカードの効果を使う。
- ・ Q.「次のターンにジャンケンゾーンにカードを置けない。」効果のとき、カードの効果でジャンケンゾーンにカードを出すことはできるか？  
A.カードの効果でも出すことはできない。  
ただし、次のターンというのはその効果を使って初めての先攻のターンからであることに注意。

## ちょこっとアドバイス

- ・ 目線で選ぶカードがばれないようにしましょう！
- ・ むやみにカードを重ねないようにしよう！  
すぐにカードがなくなってしまうよ
- ・ 銀河カードを大事にしよう！  
最初のセットには6枚しか入っていないよ